

# 平成21年度 事業実績報告書

## 申請者の概要

申 請 者	団体名	泉佐野商工会議所	
	代表者職・氏名	会頭 山本 幸夫	
	所在地	〒598-0006泉佐野市市場西3丁目2番34号	
	担 当 者	職・氏名	指導課長 永田 一夫
		連 絡 先	電話番号（直通）： 072-462-3128
F a x： 072-463-8780			
	E - m a i l： <a href="mailto:info@izumisano-cci.or.jp">info@izumisano-cci.or.jp</a>		
①設立年月日 ②職員数 （うち経営指導員数） ③所管地域 ④管内事業所数 ⑤管内小規模事業者数 ⑥会員数（組織率）  ※②、④、⑤、⑥については直近の数字を記載のこと		昭和25年12月9日  14名（経営指導員 5名）  泉佐野市・田尻町  5001件  2499件  1355件（27%）（平成22年3月31日現在）	
<input type="checkbox"/> 主な事業概要（定款記載事項等）			
1. 商工会議所としての意見を公表し、これを国会、行政庁等に具申し、又は建議すること。 2. 行政庁等の諮問に依りて答申すること。 3. 商工業に関する調査研究を行なうこと。 4. 商工業に関する情報及び資料の収集又は刊行を行なうこと。 5. 商工業に関する講演会又は講習会を開催すること。 6. 商工業に関する技術及び技能の普及又は検定を行なうこと。 7. 博覧会、見本市等を開催し、又はこれらの開催の斡旋を行なうこと。 8. 商事取引に関する仲介又は斡旋、仲裁を行なうこと。 9. 商工業に関して相談に依り、又は指導を行なうこと。 10. 商工業に関して商工業者の信頼調査を行なうこと。 11. 商工業に関して観光事業の改善発達を図ること。 12. 社会一般の福祉の増進に資する事業。 13. 行政庁から委託を受けた事務を行なうこと。 14. 上記の他、商工会議所の目的を達成するために必要な事業。			

# 各種データ

泉佐野商工会議所

## 経営指導員の相談

業種別	巡回相談											相談対象企業数	
	経営革新	経営一般	IT	金融	税務	労務	取引	環境対策	法律	その他	計		うち 会員数
製造業	0	74	13	126	18	40	4	0	0	21	296	112	社
建設業	2	61	6	76	27	25	0	0	0	6	203	88	社
小売業	2	113	6	144	70	26	2	0	0	6	369	141	社
卸売業	2	33	1	41	5	5	1	0	0	8	96	39	社
サービス業	1	153	13	121	119	64	0	0	0	9	480	160	社
その他	3	109	1	44	19	8	2	0	0	13	199	127	社
小計	10	543	40	552	258	168	9	0	0	63	1,643	667	社
創業	0	2	0	1	1	0	0	0	0	0	4	4	社
合計	10	545	40	553	259	168	9	0	0	63	1,647	671	社

※その他の内訳 (セーフティ共済(18件)・小規模企業共済(30件)・販売促進(6件)・廃業の仕方(2件)・専門家紹介(3件))

業種別	窓口相談(通信、電話等によるものを含む)											相談対象企業数	
	経営革新	経営一般	IT	金融	税務	労務	取引	環境対策	法律	その他	計		うち 会員数
製造業	1	11	5	103	24	44	3	0	0	7	198	72	社
建設業	2	16	2	194	50	61	1	0	0	4	330	107	社
小売業	1	15	1	111	38	24	3	0	0	0	193	83	社
卸売業	1	6	1	40	4	13	3	0	0	0	68	28	社
サービス業	2	22	1	114	80	95	8	0	0	4	326	125	社
その他	0	12	0	65	29	8	3	0	0	3	120	59	社
小計	7	82	10	627	225	245	21	0	0	18	1,235	474	社
創業	0	9	0	6	0	0	0	0	0	0	15	8	社
合計	7	91	10	633	225	245	21	0	0	18	1,250	482	社

※その他の内訳 (セーフティ共済(5件)・小規模企業共済(6件)・大阪ファンド(1件)・事業承継(1件)・PL保険(1件)・帰化申請(1件)・任意整理(1件)・広告宣伝(1件)・ビデオ加工(1件))

注) その他・・・デザイン、技術、事業継承、後継者問題、M&A、BCP(事業継承計画)、CSR(企業の社会的責任)など

注) 会員であるか非会員であるかは、相談した時点で区別すること

**泉佐野商工会議所****(1) 事業の目標**

今年度は昨年度の巡回・窓口相談等における現場の声を汲み取って、事業面でできるだけ反映できるようにしていく。特に今年度は、更なる景気悪化の恐れがあり、より一層の融資業務の強化を図っていく。昨年度の経験を踏まえて、より深い相談が増えてくることも考えられ、質の向上と満足度のアップに力を注ぐ。就職フェアにつきましては、昨年度は単独での開催でしたが、今年度は泉佐野以南の職安管内の商工会と広域連携し、出展企業や来場者とも広域のメリット性が出せるようにしたい。また販路の拡大を目指して「勸業展」等への積極的な参加を促し、取引の拡大につなげて頂くように支援を行なう。また新規開業をしようという意欲のある方を支援していくため創業塾をアピールし、1人でも多くの方に新規開業の思いを実現して頂けるようにしていく。

**(2) 事業を実施した具体的な内容、方法及び工夫した点**

- ・ 今後は従来のような景気の回復は見込めない中、事業者にとっては生き残りをかけた新規事業や経営の合理化等、経営改善を進める中、金融面での支援はますます重要性を増しており、タイムリーな資金調達を支援するため巡回指導を強化した。
- ・ 新規創業を促進するため「創業塾」を開催するとともに、円滑な事業承継・後継者育成がすすむように、「社長塾」等を開催。
- ・ 地域の優秀な人材の確保と雇用機会の創出のため「ザ・ワークフェア」（求人・求職マッチング事業）開催。雇用問題は泉南地域に共通の課題でもあるので、職安管内の商工会との広域開催とした。
- ・ まだまだ遅れている面もある情報化についての課題克服のため、初心者や中級レベル、さらにはネットショップ等のより細分化したセミナーとして開催。
- ・ 巡回・窓口指導を通じて得られたニーズを元に裁判員制度やインフルエンザ、三空港問題等、新たな課題やリスク管理のためのセミナーを開催。

**(3) 事業を実施した効果**

- ・ 既存の事業だけでは従来までの売上を維持していくことが困難な経済情勢の中、商品開発や新規事業の立ち上げのための資金等により事業者にとっての新たな収益機会の捻出に貢献できた。
- ・ 創業支援では、直ぐには効果がでないが地域経済の将来の担い手となる人材の育成に貢献でき、今後の地域活性化への繋がりに期待が持てた。
- ・ 雇用の安定は泉南地域において緊急の課題であり、「ザ・ワークフェア」を通じて課題解決に向けての取り組みができた。
- ・ ITの活用など、事業者が情報化を進める上で役立つセミナーを開催し、情報化への取り組みに「ヤル気」を喚起できた。
- ・ 労務管理上、インフルエンザ対策や裁判員制度については重要であり、特にインフルエンザ関連では、正しい適格な最新情報の提供により、リスク管理に貢献できた。

**(4) 事業を実施した結果浮かび上がった課題**

- ・ 景気低迷が続く中、取引先との支払条件が悪化する傾向があり、つなぎ資金としての運転資金の重要性が拡大し、借換融資の活用をしやすくすること。
- ・ 開業に踏み切れない方への創業のためのフォローアップ。
- ・ 景気低迷による雇用問題の悪化に対して、さらなる雇用機会の創出。
- ・ 地域の先輩達が引き継いできた泉佐野の産業や歴史、伝統等をアピールすることによる地域活性化。
- ・ 雇用問題について、さらなる取り組みの必要性。

**(5) 来年度への取り組み**

- ・ 引き続き融資制度のPRに務め、地域の幅広い事業者の方より公的融資を活用して頂くように積極的にPRしていくと共に、経営革新の重要性を説き、経営改善に貢献していく。
- ・ 社会問題化する雇用問題について課題解決に向け、この機会に優秀な人材を確保することの重要性を説き、採用意欲を高める。
- ・ 各種支援機関との連携をはかり、高度な相談に対しても速やかに対処できるように取り組む。
- ・ 世界経済を牽引するアジアに目を向け、今後の新境地の開拓につなげるよう情報提供に努める。
- ・ 円滑な事業承継や後継者育成事業の強化。
- ・ 「泉佐野の郷土誌」を作成することにより泉佐野の魅力を引継ぎ、地域活性化につなげる。

泉佐野商工会議所

I 一般経営相談・情報提供事業

支援のポイント・成果

地域での巡回・窓口相談を強化することにより、専門家に相談するほどではないかもしれないが、「誰に相談したら良いかわからない」等のささいな課題であるが、悶々と悩んでいた経営者に対して、課題解決の方向性を導き出し、気軽に相談できるという環境づくりについて貢献できた。また経営支援事業の情報提供の面では、幅広く対応できたのでセミナー等の活用者が増加し、経営者、従業員等のレベルアップに貢献できた。

事業名	指標	目標数値	実績数値	達成率	利用者満足度(点)	事業評価
巡回相談	相談件数	1,200	1,647	137.3%	90.0	4
窓口相談	相談件数	1,000	1,250	125.0%	90.0	4

II 課題別経営相談支援事業

支援のポイント・成果

複雑、深刻化する経営課題について専門家から個別に直接相談を受けられることは、土業の活用にも敷居の高さを感じている小規模事業者にとって、商工会議所を活用することにより身近に相談できるという環境をつくることができ、相談者の課題解決につながった。金融支援については、資金繰りで苦しむ経営者の資金ニーズに応えることにより課題の解決に役立ち、経営改善を可能にした。

事業名	新規/継続	指標	目標数値	実績数値	達成率	利用者満足度(点)	事業評価
金融支援	継続	斡旋件数	100	141	141.0%	90.0	4
法務支援	継続	相談者数	30	13	43.3%	100.0	5
税務支援	継続	相談者数	10	29	290.0%	100.0	5
労務支援	継続	相談者数	2	4	200.0%	100.0	5

III 専門人材等連携促進事業

支援のポイント・成果

売上が上がらない時こそ既存従業員の能力開発は必要であり、地道な育成が今後の景気回復時に生きてくるためその礎を築くことができた。また新規開業希望者の経営スキルの向上を目指すことにより、地域経済の活性化に貢献できた。今後ともフォローは必要であり、将来の地域経済を支える経営者予備軍の育成に貢献できた。IT関連のセミナーについては、初心者から中級者までそれぞれのレベルアップを図ることができた。危機管理、労務管理の観点からは、裁判員制度やインフルエンザ対策、メンタルヘルスなど、最新のテーマで情報の提供ができた。

重点事業	事業名	新規/継続	指標	目標数値	実績数値	達成率	利用者満足度(点)	事業評価
	事業再生セミナー	新規	受講者	30	43	143.3%	95.8	4
	経営革新セミナー	継続	受講者	50	63	126.0%	96.0	4
	経営者のための健康セミナー	新規	受講者	20	42	210.0%	89.1	4
	モノづくり産業の後継者育成セミナー	新規	受講者	20	23	115.0%	94.0	4
	経済講演会事業	継続	受講者	60	212	353.3%	96.0	4
	事業承継・後継者育成事業	継続	受講者	60	90	150.0%	85.0	4
	創業塾	継続	受講者	40	35	87.5%	90.9	5
	ネットショップ作成講座	継続	受講者	16	59	368.8%	89.0	4
	IT活用セミナー	新規	受講者	16	7	43.8%	88.5	4
	接客セミナー	継続	受講者	30	22	73.3%	95.5	4
	労務改善セミナー	新規	受講者	30	31	103.3%	88.3	4
	メンタルヘルスセミナー	継続	受講者	20	17	85.0%	90.5	4
	知っておきたい社会保険・労働保険基礎講座	新規	受講者	20	27	135.0%	94.2	5
	ビジネス電話セミナー	新規	受講者	20	17	85.0%	90.5	5
	実践簿記3級講座	継続	受講者	40	29	72.5%	92.1	5
	実践簿記2級講座	継続	受講者	30	27	90.0%	72.7	4
	パソコン初心者講座	継続	受講者	16	7	43.8%	88.5	4
	ワードセミナー	継続	受講者	16	6	37.5%	100.0	5
	裁判員制度セミナー	新規	受講者	20	11	55.0%	82.0	4
	企業が考えるべきインフルエンザ対策セミナー	新規	受講者	30	27	90.0%	96.3	5
	中国経済セミナー	新規	受講者	30	28	93.3%	96.6	5
	空港と地域振興セミナー	新規	受講者	25	19	76.0%	76.3	4
	営業力強化セミナー	新規	受講者	20	15	75.0%	81.8	4
	メール&インターネットセミナー	新規	受講者	13	13	100.0%	75.3	4



## 泉佐野商工会議所

事業名	ザ・ワークフェア2009「合同企業就職面接会」				
新規/継続	継続				
想定している実施期間	1993 年 (開始) ~ 年 (終了) 今年度 18 年目				
実施期間全体を通じて予定している事業計画	100年に一度という未曾有の大不況の中、大企業は派遣切り、非正社員、正社員のリストラにより雇用不安や失業率が增大している。このことは中小企業にとっては、意欲ある優秀な人材採用のチャンスになる。今回、熊取町商工会、泉南市商工会、阪南市商工会、岬町商工会との共催で、広域にわたり企業を募集し、雇用機会創出を図る。				
継続事業の場合	これまでの実施状況と効果・成果	開催日	平成20年10月10日(金) 午後1時~午後5時		
		会場	泉の森ホール2F レセプションホール		
		参加企業	20社 参加者 86名		
		効果・成果	後日面接36名 採用 6名		
		セミナー	面接対応のためのメイクアップ&身だしなみセミナー		
本事業の対象となる地域の現状や課題	地場産業である鋼線鋼索業やモノづくり関連の事業者については、昨年後半からの急激な景気の変動により、悪戦苦闘を続けている。また建設不動産関連の長引く不況もあり、地域の一般小売業や観光サービス業等も事業経営の舵取りに苦慮している。また関西空港が直近に位置するが、りんくうタウンにある物流関連業においても、昨年来の貨物の大幅な減少が続いている。そうした中、地元の優秀な学生等の雇用の確保に重要性が増してきている。				
目標に対する実績	指標	就職希望の参加者			
	目標数値	300	実績数値	353	達成率 117.7%
目標	景気が最悪の状況下にあります。広域連携のメリットとして、参加企業を20社募り、求職希望者数も昨年比でも大幅な上昇を目指す。また募集活動を通じて、同事業の地域での認知度をアップさせると共に、参加企業や就職希望者の満足度を高めることで、次年度以降においても好影響な環境を残していきたい。				
事業を実施した具体的な内容・方法・時期	開催日	平成21年6月26日(金) 午後1時~午後5時			
	会場	関西エアポートワシントンホテル1F			
	参加企業	21社 参加者 353名			
	効果・成果	後日面接 37名 採用 14名			
	セミナー	ビジネスマナーセミナー			
		ハローワーク相談コーナー・コンピュータ就職適正診断コーナー			
マスコミ等に取上げられた回数	0回				
PR方法とその影響	商工会議所月報、ホームページ、4大新聞広告掲載、地元求人誌、泉佐野市報・田尻町報、ハローワーク、駅貼りポスター及び立看板等を通じて広くPRし市外からの求職者等にも参加を促がした。				
利用者満足度(点)	50.6				
事業評価	5				
実施した効果	泉佐野市以南の企業(職安管内)の求人意欲を喚起させ、合わせて即戦力の有能な人材確保への一助となり、地域産業の振興と発展に寄与できた。今回は広域連携の効果もあり、景気のどん底の中、企業数は予定通り集まり、また参加者は大幅に増加した。				
実施した結果浮かび上がった課題および次期以降への取り組み	企業数、業種、正社員の募集企業をもっと増やしてほしいという要望があり、次年度への取り組みとしての課題となっている。また参加者からの切実な声として、採用人数が少ないため、就職の意志がなくなった等もあり雇用問題の厳しさが浮き彫りとなった。				
事業全体の収支状況	収入		支出		
	泉佐野市補助金	690,000円	会場費&空調費	1,633,925円	
	泉佐野商工会議所	448,865円	PR費	1,946,260円	
	日本商工会議所	2,500,000円	その他経費	58,680円	
	大阪府補助金	240,000円	活動費	240,000円	
	計	3,878,865円		3,878,865円	